

質疑・回答書

告示番号	第46号	件 名	(仮称)豊中市立北校建設工事、(仮称)豊中市南部コラボセンター建設工事
No	質疑事項	回 答	
1	各棟の鉄骨部材で耐火被覆が必要な部材及び被覆仕様をご指示ください。	耐火被覆は下記の通りとします。 ・大アリーナ2階 AI-4,400通りの円柱:耐火シート ・大アリーナ2階 AA通り、及びA5+4,000通りの間柱:両面ポリプロピレン系不織布・無機繊維フェルト合成被覆 ・北校～南部コラボに渡るブリッジの鉄骨梁及び鉄骨柱:吹付ロックウール	
2	A-122,SN-029図 1階から第1踊場の階段が意匠図では鉄骨階段に見えますが、構造図ではRC階段で記されています。 構造図が正と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-122【北校】階段詳細図(12)の屋外階段(2)は、SN-029【北校舎】雑詳細図(3)に記載のとおりRC階段とします。	
3	SN-033図他 梁貫通スリーブ数量表において、梁成が 1,150mm以上の梁には貫通孔 115φの補強は不要と考えてよろしいでしょうか。	梁せいが1,150mm以上の梁の貫通孔 115φの補強は必要です。梁貫通スリーブ数量は、図面番号SN-033、034【北校舎】梁貫通スリーブ表(1)(2)のとおりとします。	
4	SS-005,035図 S7～S8、SG～SH 間に P1 符号の間柱がありますが、部材リストに記載がなく詳細が不明です。柱脚部を含めご指示ください。	図面番号SS-005【南校舎】3階伏図S7-S8通り、SG-SH間の柱P1は、図面番号SS-025【南校舎】柱リスト(2)に記載のとおりとします。	
5	SS-039,040図 屋内階段詳細図において、中間受柱の柱頭部詳細がありません。ご指示ください。	図面番号SS-039,040【南校舎】雑詳細図(3)(4)の屋内階段詳細図における中間受柱の柱頭部は、PL-19(SN400C)のダイヤフラムを介して、柱と梁を剛接合とします。	

6	<p>A-009,010図 A-009図のフローリングブロックで厚みが t15以上と記されていますが、A-010図に記されている HPプレパークは t=10です。フローリングブロックの厚みは t10と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>フローリングブロックの厚みは図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)に記載のとおり、HPプレパーク同等品以上、t=10とします。</p>
7	<p>A-010図 定礎石の取付場所が南部コラボセンターのみ記されていますが、北校は不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)に記載のとおり、定礎石は南部コラボセンターのみとします。</p>
8	<p>A-031,104図 放課後子どもクラブ屋上に防球ネットが記されていますが詳細が不明です。ご指示ください。</p>	<p>別図1_「テニスコート防球ネット」のとおりとします。</p>
9	<p>A-046,047図 設備架台鉄骨階段及び屋上メンテナンス階段の構造図が見受けられません。 アンカーボルトは SN-027,029図に倣い、床面は各 2-M16、側面は各 4-M20 と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-46、47【共通】外部共通部分詳細図の設備架台鉄骨階段及び屋上メンテナンス階段のアンカーボルトについて、床面は各2-M16、側面は各4-M20とします。</p>
10	<p>A-049図 DT-e33 化粧型枠の断面詳細が不明です。リブピッチ等をご指示ください。</p>	<p>図面番号A-049【共通】外部部分詳細図(4)DT-e33はモールドスター TSS-14(リブ模様)同等品以上とし、リブピッチは100とします。</p>
11	<p>A-105図 S12通から南部コラボセンターへの通路(鉄骨造部)の直交断面詳細をご指示ください。</p>	<p>別図2_「屋外渡り廊下 断面図」のとおりとします。</p>

12	A-111,S-003~006図 階段部の断面が鉄骨のように見受けられますが、構造図では Ks2 と記されていますのでRC造と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-111【北校】階段詳細図(1)の屋内階段(1)は、図面番号SS-003~006【南校舎】1階~4階伏図に記載のとおりRC造です。
13	A-116,118図 ステージから下に降りる小階段の詳細が不明です。ご指示ください。	図面番号A-236【北校】内部部分詳細図(3)に記載しているDT-i185大アリーナステージ小階段を参照することとします。
14	A-118図 3F空調機械室へのメンテナンス階段の足元納まりが不明です。ご指示ください。	図面番号A-118【北校】階段詳細図(8)のメンテナンス階段の足元は、ステージ床面レベルから2FLまでササラ桁を直下に延長し、BPL-t9 300×400 A-BOLT M-9×4 にて、RC小梁に固定します。
15	A-119~121,235図 階段詳細図において、踏面のフローリングが t18及び t30と記されていますが、部分詳細図では t15と相違しています。特記仕様書(6)では複合フローリングの厚さは 15(t)とありますので、t15が正と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-119~121【北校】階段詳細図(9)~(11)の踏面のフローリング厚は、図面番号A-009【共通】特記仕様書(6)及び図面番号A-235【北校】内部部分詳細図(2)に記載のとおり、t15とします。
16	A-121図 3F から3段分の階段仕上が不明です。ご指示ください。	図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)に記載しているDT-i173を参照することとします。
17	A-194図 ステージ両サイドの小階段を降りきった床仕上が不明です。教官室と同様に VS(a) と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)について、ステージ階段を降りた部分の床仕上は複合フローリングとし、図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)のとおり北海道パーケット工業(株)リージェントキャンパスナラ同等品以上とします。

18	A-194図 上記場所の巾木はビニル巾木と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)、ステージ階段を降りた部分の巾木は、木巾木とします。
19	A-284,294図 大アリーナとステージの段差部で、収納台車納まり部以外のステージ框下部の納まり詳細が不明です。指示ください。	図面番号A-294【北校】体育館設備詳細図(8)(大アリーナ)について、ステージ幅一杯の全てを、収納台車納まりとします。
20	A-408図 2~4階平面詳細図に車椅子用電動ウインチが記されていますが、メーカー・仕様をご指示ください。	図面番号A-408【南部コラボセンター】階段詳細図(2)記載の車椅子用電動ウインチは、オールセーフ(株)ベルト式電動ウインチASW-1000同等品以上とします。
21	A-408図 断面詳細図には車椅子用電動ウインチが1~2階間踊場のみ記されています。 ウインチの数量は2階踊場と合わせ2台と考えてよろしいでしょうか。	図面番号A-408【南部コラボセンター】階段詳細図(2)記載の車椅子用電動ウインチは、2階踊場と合わせ2台設置とします。
22	A-423,479図 カフェカウンターが平面図では三方にあるように見受けられますが、部分詳細には流しバックの断面しかありません。各カウンターの平面寸法、高さをご指示ください。	流しバック以外のカウンターサイズは、下記とします。 ・東西方向のカウンター天板: D600×L2,600 ・南北方向のカウンター天板: D600×L2,500 尚、詳細はDT-i149に準じます。
23	L-008,038図 道路整備図の東端にデリネーターが記されていますが、これはL-038図の車止め-3と考えてよろしいでしょうか。	デリネーターは、積水樹脂(株)KSAP48-215E(150φデリネーター片面反射、土中建込用、支柱48.6φ)同等品以上とします。

24	<p>L-018図 SD菜園土に記されている畑土及び下層部の土壌ほぐしは別途工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号L-018外構部分詳細図(7)(施設)のSD菜園土に記載の「畑土及び下層部の土壌ほぐし」は本工事に含まれます。</p>
25	<p>事後審査における施工実績について、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造とありますが、PC造も該当すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>事後審査における施工実績について、PC造も可とします。</p>